

就業希望の状況に関する調査について

調査のねらい

厳しさを増す雇用情勢に的確に対応するため、就業・不就業のより詳細な実態を把握

特に、雇用保険の受給状況等、失業者のより詳細な実態を把握

調査の概要

- 平成14年に2回実施
 - 1回目 … 4月及び5月
 - 2回目 … 10月及び11月
- 調査の規模 各回約2万世帯を対象
- 調査の方法 労働力調査終了世帯に調査員が調査票を配布し、世帯からの郵送により回収
- 調査事項
 - ・雇用保険の受給状況（給付日数等）
 - ・職業能力向上のための活動状況
 - ・求職活動の状況（求職の頻度等）
 - ・収入の種類

1回目調査の公表（14年夏頃）

期待される効果

- ・雇用保険を受給していない失業者の実態
 - ・失業者のいる世帯における生活費の状況
 - ・職業能力向上のための活動の有無や理由
- の的確な把握など

これらの実態を踏まえた雇用対策などの効果的な行政施策の立案・推進